

事務事業名	選挙啓発事務				担当	総務部 監査・選管 選挙管理委員会	
政策名	H	施策体系外			増補版施策名		
施策名	1	施策体系外の事業			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業		
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	
法令根拠	選挙をきれいにする国民運動推進要綱					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和50 年度～）	
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	4選挙費	4選挙費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）	
事業概要	選挙啓発事業は、一人でも多くの有権者が投票に参加し、きれいな選挙が行われること、又一人ひとりが政治認識を深め、政治に対する意識の向上を目指すことを目的に進めています。 事業内容は、市内小中学校への啓発用のポスターの募集・選挙をきれいにする推進運動として啓発紙「芳賀の白ばら」の発行・明るい選挙推進大会の開催などです。						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 31年度実績 選挙啓発ポスターの募集とコンクールへの応募。 選挙をきれいにする推進運動として啓発紙「芳賀の白ばら」の発行・配布。 新成人者及び高校3年生への啓発冊子の配布、区長町会長会議時に啓発用チラシを配布。 芳賀地区の共同事業として、明るい選挙推進大会を開催。 高校出前講座の実施（真岡女子高校） 2年度計画 上記に加え、中学生向け出前講座の実施を検討。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>28 年度(実績)</th><th>29 年度(実績)</th><th>30 年度(実績)</th><th>31 年度(実績)</th><th>2 年度(見込)</th></tr><tr><td>ア ポスターコンクール応募件数</td><td>件</td><td>94</td><td>91</td><td>133</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>イ 啓発紙芳賀の白バラの作成部数</td><td>部</td><td>23,600</td><td>23,600</td><td>23,900</td><td>24,000</td><td>24,000</td></tr><tr><td>ウ 新成人者等への啓発チラシ配布部数</td><td>部</td><td>1,713</td><td>1,390</td><td>1,470</td><td>1,330</td><td>1,330</td></tr><tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)	ア ポスターコンクール応募件数	件	94	91	133	100	100	イ 啓発紙芳賀の白バラの作成部数	部	23,600	23,600	23,900	24,000	24,000	ウ 新成人者等への啓発チラシ配布部数	部	1,713	1,390	1,470	1,330	1,330	エ							オ						
名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)																																					
ア ポスターコンクール応募件数	件	94	91	133	100	100																																					
イ 啓発紙芳賀の白バラの作成部数	部	23,600	23,600	23,900	24,000	24,000																																					
ウ 新成人者等への啓発チラシ配布部数	部	1,713	1,390	1,470	1,330	1,330																																					
エ																																											
オ																																											
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民 有権者	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>28 年度(実績)</th><th>29 年度(実績)</th><th>30 年度(実績)</th><th>31 年度(実績)</th><th>2 年度(見込)</th></tr><tr><td>ア :市民の数</td><td>人</td><td>79,422</td><td>79,542</td><td>79,414</td><td>79,324</td><td>78,874</td></tr><tr><td>イ :有権者数</td><td>人</td><td>64,325</td><td>64,652</td><td>64,680</td><td>64,737</td><td>64,522</td></tr><tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)	ア :市民の数	人	79,422	79,542	79,414	79,324	78,874	イ :有権者数	人	64,325	64,652	64,680	64,737	64,522	ウ							エ							オ						
名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)																																					
ア :市民の数	人	79,422	79,542	79,414	79,324	78,874																																					
イ :有権者数	人	64,325	64,652	64,680	64,737	64,522																																					
ウ																																											
エ																																											
オ																																											
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 明るいきれいな選挙を目指し、政治に対する意識の啓発を図る	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>28 年度(実績)</th><th>29 年度(実績)</th><th>30 年度(実績)</th><th>31 年度(実績)</th><th>2 年度(見込)</th></tr><tr><td>ア :衆議院議員総選挙 投票率</td><td>%</td><td></td><td>51.91</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>イ :参議院議員通常選挙 投票率</td><td>%</td><td>52.57</td><td>—</td><td>—</td><td>43.17</td><td>—</td></tr><tr><td>ウ :栃木県知事選挙 投票率</td><td>%</td><td>32.29</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>エ :市長選挙 投票率</td><td>%</td><td></td><td>無投票</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>オ :市議会議員選挙 投票率</td><td>%</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>53.07</td><td>—</td></tr></table>	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)	ア :衆議院議員総選挙 投票率	%		51.91	—	—	—	イ :参議院議員通常選挙 投票率	%	52.57	—	—	43.17	—	ウ :栃木県知事選挙 投票率	%	32.29	—	—	—	—	エ :市長選挙 投票率	%		無投票	—	—	—	オ :市議会議員選挙 投票率	%		—	—	53.07	—
名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)																																					
ア :衆議院議員総選挙 投票率	%		51.91	—	—	—																																					
イ :参議院議員通常選挙 投票率	%	52.57	—	—	43.17	—																																					
ウ :栃木県知事選挙 投票率	%	32.29	—	—	—	—																																					
エ :市長選挙 投票率	%		無投票	—	—	—																																					
オ :市議会議員選挙 投票率	%		—	—	53.07	—																																					
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 明るい選挙の実現	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>28 年度(実績)</th><th>29 年度(実績)</th><th>30 年度(実績)</th><th>31 年度(実績)</th><th>2 年度(見込)</th></tr><tr><td>ア :衆議院議員総選挙 投票者数</td><td>人</td><td></td><td>33,561</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>イ :参議院議員通常選挙 投票者数</td><td>人</td><td>33,996</td><td>—</td><td>—</td><td>27,850</td><td>—</td></tr><tr><td>ウ :栃木県知事選挙 投票者数</td><td>人</td><td>20,773</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>エ :市長選挙 投票者数</td><td>人</td><td></td><td>無投票</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>オ :市議会議員選挙 投票者数</td><td>人</td><td></td><td>—</td><td>—</td><td>33,875</td><td>—</td></tr></table>	名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)	ア :衆議院議員総選挙 投票者数	人		33,561	—	—	—	イ :参議院議員通常選挙 投票者数	人	33,996	—	—	27,850	—	ウ :栃木県知事選挙 投票者数	人	20,773	—	—	—	—	エ :市長選挙 投票者数	人		無投票	—	—	—	オ :市議会議員選挙 投票者数	人		—	—	33,875	—
名称	単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)																																					
ア :衆議院議員総選挙 投票者数	人		33,561	—	—	—																																					
イ :参議院議員通常選挙 投票者数	人	33,996	—	—	27,850	—																																					
ウ :栃木県知事選挙 投票者数	人	20,773	—	—	—	—																																					
エ :市長選挙 投票者数	人		無投票	—	—	—																																					
オ :市議会議員選挙 投票者数	人		—	—	33,875	—																																					

(2) 総事業費の推移		単位	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳					
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	478	405	407	423
	事業費計 (A)		千円	478	405	407	423
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4
		延べ業務時間	時間	76	76	90	81
		人件費計 (B)	千円	316	315	375	327
	トータルコスト(A)+(B)		千円	794	720	782	750

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか。	選挙をきれいにする国民運動推進の展開
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは 5 年前と比べてどう変わったのか？	若年層の投票率が低い。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	若年層の投票率が低いので、より多くの若者に政治に関心をもち投票に参加してもらいたい。 高校での模擬選挙などによる啓発を実施してほしい。

2. 1 次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 明るい選挙の実現に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 一人でも多くの有権者が、投票に参加し、きれいな選挙が行われること、又一人ひとりが政治認識を深め、政治に対する意識の向上を目指すため。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 明るいきれいな選挙を目指し、政治に対する意識の啓発を図る。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 啓発活動を十分行っているが、事業成果がすぐに投票率向上に結びつくとは言えない。今後も継続して啓発を行っていく。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 選挙啓発は必要なため、廃止できない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ （仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 選挙啓発に必要な最小限の費用であり、削減は出来ない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 選挙啓発に必要な最小限の人件費であり、削減は出来ない。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 受益者負担はない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し（ <input type="checkbox"/> ：目的妥当性 <input type="checkbox"/> ：有効性 <input type="checkbox"/> ：効率性 <input type="checkbox"/> ：公平性） <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td></td><td></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><td></td><td></td><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の 2 次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1 次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える																								
(2) 2 次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2 次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(4) その他 2 次評価会議で指摘された事項																							
(5) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td></td><td></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><td></td><td></td><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							